

## 2023 年度事業報告

### I. 研究発表会、講演会等の開催

#### 1. 学術大会

##### (1) 日本心理学会第 87 回大会

期日：2023 年 9 月 15 日(金)―17 日(日)

会場：神戸国際会議場・神戸国際展示場 3 号館・web 開催

主催：公益社団法人日本心理学会

大会長：理事長

##### (2) プレコンベンション学術交流会

期日：2023 年 9 月 14 日(木)

会場：神戸ポートピアホテル

#### 2. 教育研究委員会講演・出版等企画小委員会企画

##### (1) 公開シンポジウム

(a) 中等教育における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の支援 11 月 5 日(日) Web 開催

(b) 「誰一人取り残さない」社会の実現のために：心理学者が考える「持続可能な開発目標 (SDGs)」第 4 回「孤独について考える(2)」 2024 年 3 月 20 日 Web 開催

##### (2) 高校生のための心理学講座(対面)

全国 12 か所(北海道医療大学・宮城学院女子大学, 東北学院大学・新潟大学・中央大学・金沢工業大学・立命館大学・岡山大学・福山大学・人間環境大学・別府大学・鹿児島大学・琉球大学)

##### (3) 高校生のための心理学講座 YouTube 版(オンライン配信)

#### 3. 第 87 回大会内での招待講演・企画シンポジウム等

##### <招待講演>

(1) 学究を支えたもの——若手研究者に届けたいエピソード——(辻 敬一郎)

(2) Indigenizing Psychology - disrupting settler-colonial ideologies of sameness (Waikaremoana Waitoki)

(3) Moving toward Mental Health Sustainability in Thailand: The Development of Thailand Institute for Mental Health Sustainability (Nattasuda Taephant)

(4) Global Perspectives and Health Inequalities in Addressing the Psychosocial Impact of Visible Disfigurement: An Inclusive Approach (Martin Persson)

##### <特別講演>

(1) 2023 年, 世界の心理学会 (Thema Bryant, Nicky Hayes, Paula Rowntree, Nattasuda Taephant, Waikaremoana Waitoki, 阿部 恒之, 四本 裕子, 坂井 信之)

(2) Psychology's Path Forward: Trauma-Informed and Culturally Attuned Care (Bryant Thema)

(3) Fifty years that transformed Western psychology (Nicky Hayes)

##### <大会企画シンポジウム>

(1) 英語(・日本語)論文投稿への道 2023 (機関誌等編集委員会 Japanese Psychological Research 編集小委員会)

- (2) 高校段階での心理学教育の可能性を探る——高校生の素朴心理学を活かした心理学の学習法・教授法——（教育研究委員会 高校心理学教育小委員会）
- (3) 心理統計教育の標準カリキュラム・シラバスはいかにあるべきか(2)——汎用小テスト環境の構築と「スタスタ」構想——（教育研究委員会 心理統計法標準カリキュラム作成小委員会）
- (4) 世界の心理学会の動向——グローバルネットワーク拡充に向けて——（国際委員会）
- (5) 海外学振PDに挑戦する！（国際委員会）
- (6) Beyond studying abroad: where former international graduate students are currently working and how they decided to remain in Japan or go back to their home country（国際委員会）
- (7) 仕事もプライベートも充実させたい！：ワークライフバランスの重要性と実践（男女共同参画推進委員会）
- (8) 第5回 女性研究者ネットワーキングイベント（オンライン）（男女共同参画推進委員会）
- (9) 第5回 女性研究者ネットワーキングイベント（対面）（男女共同参画推進委員会）
- (10) 心理学を効果的に活用できる人材の育成——人の特性に根ざした産業・社会の問題解決に向けて——（認定心理士の会運営委員会）
- (11) 第四回社会連携セクション（認定心理士の会運営委員会）
- (12) 音楽・ダンスから心を探求する with Novelbright 竹中雄大 & 三代目 JSB 元バックダンサー 中野卓也（若手の会）
- (13) 若手のための進路相談会（若手の会）
- (14) 学部生・高校生プレゼンバトル（若手の会）
- (15) 質の高い公認心理師を育てる大学院制度をめざして——公大協創立5周年記念シンポジウム——（公認心理師養成大学教員連絡協議会）
- (16) 多様性を心にとめた研究や実践を考える
- (17) 学生のモチベーションとウェルビーイングを高めるポジティブ教育——ポジティブ心理学×デザイン思考×ディープアクティブラーニング×コーチング×マインドフルネス——（一般社団法人教育システム情報学会・日本心理学会連携企画）
- (18) 長期フィールドワークを支えるこころの働き（生態人類学会・日本心理学会連携企画）
- (19) マルチモーダル fNIRS ニューロイメージングによる実験心理学の新展開——機能的近赤外分光法（fNIRS）と他の実験・計測機器の組み合わせにより、脳機能イメージングの地平が拡張し、心理学研究は新たな展開を迎える——（日本光脳機能イメージング学会・日本心理学会連携企画）
- (20) 職場のストレスとメンタルヘルス：産業保健心理学の国際化に向けて（日本産業ストレス学会・日本心理学会連携企画）
- (21) ソーシャル・キャピタルと教育に関する研究の新展開 2 地域と学校の新しい協働の場の創出における成果と課題——地域と学校の新しい協働の場の創出における成果と課題——（日本社会関係学会・日本心理学会連携企画）
- (22) 死別と悲嘆研究の最前線——死生心理学研究の展開（8）——（日本心理学会 死生心理学研究会・日本心理学会連携企画）
- (23) ポストコロナ時代の研究倫理（日本心理学諸学会連合（教育委員会・学術委員会）・日本心理学会連携企画）

(24)「無心」の心理学 5 (日本認知科学会・日本心理学会連携企画)

(25)尺度構成はこうせい！——尺度に基づく心的構成概念の測定を改めて考える—— (日本認知心理学会・日本心理学会連携企画)

#### 4. 認定心理士の会企画シンポジウム等

##### シンポジウム

- ・オンライン公開講演会「動物の時間 一実験データが示すもの一」 6月18日 Web 開催
- ・2023 第1回関東支部会公開セミナー 通常の学級に在籍する発達障害のある子どもへの支援の最前線！～心理学的知見で支援する！～7月1日 高千穂大学開催
- ・東北心理学会第76回大会・新潟心理学会第60回大会合同大会  
認定心理士の会共催 公開シンポジウム7月8・9日 新潟国際情報大学開催
- ・公開シンポジウム 司法・犯罪心理学  
捜査から、その後の処遇と立ち直り支援に至るまでの心理学の役割 8月27日 Web 開催
- ・公開シンポジウム 「現代社会の依存について考える」8月19日 Web 開催
- ・北海道支部公開講演会 第70回北海道心理学会 一般公開 講演会  
「算数障害の理解と理解」11月11日 対面(札幌学院大学)・Web 開催
- ・オンラインイベントのコロナ前・中・後の変化と世界中の認定心理士と繋がる未来 12月9日 Web 開催
- ・公開シンポジウム 「北陸における心理学教育の現状と未来」12月9日 対面(金沢工業大学)・Web 開催
- ・公開講演会「新型コロナウイルス・COVID-19と心理学 -これまでとこれからを考える-」11月23日 対面(京都橘大学)・Web 開催
- ・オンライン公開セミナー「虹色セクシュアリティ入門～LGBTQ+をめぐる心理社会的状況と課題について考える～」2024年2月3日 Web 開催
- ・関東支部会 公開セミナー「可視的差異とアピランス問題ー疾患, 外傷, 治療の副作用などによる外見の変形や変化に対する心理的理解」2月4日 国立がん研究センター
- ・北陸支部公開講演会 「『視覚心理学』とはなにをやっているのか？」 3月23日 福井市地域交流プラザ

##### 新刊連動講座

- ・福村出版 新刊連動講座『恋の悩みの科学』刊行記念イベント「データで読み解く恋愛ー恋の悩み・恋愛経験・時代的变化ー」7月8日(土) Web 開催
- ・北大路書房 新刊連動講座『くよそおい』の心理学』刊行記念イベント「なぜ私たちは今日も装い続けるのか？」8月20日(日) Web 開催
- ・新曜社 新刊連動講座『離婚を経験する親子を支える心理教育プログラム F A I Tーファイター』刊行記念イベント「親の声, 子どもの声, 社会の視点から考える 離婚の心理支援」10月8日(日) Web 開催
- ・新曜社 新刊連動講座『社会人大学院教育がひらく科学的知識創造』刊行記念イベント「認定心理士のキャリア発達とは?～専門職キャリアをどうデザインするか～」11月19日(日) Web 開催
- ・共立出版 新刊連動講座『なぜ壁のシミが顔に見えるのかーパレイドリアとアニメシーの認知心理学』刊行記念イベント「心理学の基礎研究と人間のエクスペリエンスのあいだ」12月23日 Web 開催

- ・勁草書房 新刊連動講座『マインドワンダリング』刊行記念イベント「マインドワンダリングの効用を読み解く」2024年1月27日 Web 開催
- ・新曜社 新刊連動講座『発達障害の就労とキャリア発達－ライフステージをつなぐ支援』刊行記念イベント「データと実践事例から考える，発達障害のある人の 就労の課題と支援」2024年2月18日 Web 開催
- ・有斐閣 新刊連動講座『職場がうまくいかないときの心理学 100』刊行記念イベント「職場がうまくいかないときの人間と人間活動の理解から関係性・プロセス・環境の設計へと踏み出す」 2024年3月16日
- ・ちとせプレス 新刊連動講座『心理学を遊撃する－再現性問題は恥だが役に立つ』刊行記念イベント「心理学研究の舞台裏から見る再現性問題」

## 5. 研修会

- (1) アピアランス<問題>への心理社会的支援のための研修会（2023年度）（研修委員会）  
12月16日 対面（日本心理学会事務局）・Web 開催
- (2) がん患者の抱えるアピアランス問題への心理社会的支援のための研修会（研修委員会）  
2024年3月2日 国立がん研究センター中央病院
- (3) 心理統計のための基礎数学講座 2023（教育研究委員会 心理統計法標準カリキュラム作成小委員会）2024年3月11, 14, 15日

## II. 学会誌，研究報告書及びその他の資料の刊行

1. 「心理学研究」第94巻第1号—第6号の刊行
2. “Japanese Psychological Research” Vol.65, No.2-No.4 & Vol.66, No.1の刊行
3. JPR 編集小委員会における海外研究者枠の設置
4. 「心理学ワールド」第101号—第104号の刊行

## III. 研究及び調査の実施

1. 心理学統計カリキュラムの検討  
大会時企画→I-3  
研修会→I-5

## IV. 国内の学術団体との学術研究協力

1. 日本学術会議  
日本学術会議総合工学委員会主催 安全工学シンポジウム 2023 共催  
分担金を支払った。
2. 日本心理学諸学会連合(日心連)  
年度会費および認定心理士承認料を支払った。
3. 日本脳科学関連学会連合(脳科連)  
運営費を支払った。
4. 人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会 (GEAHSS:ギース)  
分担金を支払った。
5. 公認心理師養成大学教員連絡協議会(公大協)  
2023年度年報を作成した。

6. その他団体等との研究協力

日本看護科学学会

共同企画シンポジウム（第43回日本看護科学学会学術集会内）

公認心理師の会（心師会）

事務局運営補助

医療保健福祉領域公認心理師推進協議会（推進協）

連絡協力（事務局）

人文社会系学協会メーリングリスト

7. 関連諸団体の運営支援

JPASS（新会員管理システム）を利用した心理学関連諸団体の運営補助

日本パーソナリティ心理学会

日本生理心理学会

東北心理学会

公認心理師の会

V. 国際的な学術研究協力

1. 国際心理科学連合（IUPsyS）

Executive Committee として1名参加

会費支払

2. 国際応用心理学会（IAAP）

3. 国外心理学会との研究協力

MOU 締結団体（締結順）

Chinese Psychological Society (CHN)

Korean Psychological Association (KOR)

Australian Psychological Society (AUS)

Psychological Society of South Africa (ZAF)

Taiwanese Psychological Association (TWN)

American Psychological Association (USA)

Malaysian Psychological Association (MYS)

Swedish Psychological Association (SWE)

British Psychological Society (GBR)

Psychological Association of the Philippines (PHL)

Indonesian Psychology Association (IDN)

Russian Psychological Society (RUS)

National Academy of Psychology, India (IND)

Singapore Psychological Society (SGP)

4. 日中韓三カ国シンポジウム

日中韓三カ国シンポジウム（8月18日開催，主催 韓国）

5. Asia-Pacific Psychology Meeting

6. Global Psychology Alliance

## VI. 研究の奨励及び研究業績の表彰

### 1. 公益社団法人日本心理学会優秀論文賞の選考・授与

優秀論文賞選考委員会にて、優秀論文賞受賞論文を選考した。

選考対象：2022年度に完結した「心理学研究」第93巻第1—6号の原著論文、研究資料と、  
2022年に完結した“Japanese Psychological Research”第64巻第1—4号の  
Original Article

表彰：プレコンベンション学術交流会時に授賞式を実施した。

Mizokawa, A. (2022). Japanese and British Children's Understanding of the Social Function of Pretend Crying. *Japanese Psychological Research*, 64(1), 27-39. <https://doi.org/10.1111/jpr.12313>

Norasakkunkit, V., Champagne, B., Prietto, K., Armour, J., Ball, C., Bigoni, H., & Cutuli, A. (2022). Precarious Lives Predict Culturally Deviant Psychologies: Extending the Psychology of Marginalization From Japan to the US. *Japanese Psychological Research*, 64(2), 127-140. <https://doi.org/10.1111/jpr.12414>

Hommerich, C., Ohnuma, S., Sato, K., & Mizutori, S. (2022). Determinants of Interdependent Happiness Focusing on the Role of Social Capital: Empirical Insight From Japan. *Japanese Psychological Research*, 64(2), 205-221. <https://doi.org/10.1111/jpr.12415>

### 2. 公益社団法人日本心理学会国際賞の選考・授与

国際賞選考委員会にて、国際賞授賞者を選考した。

選考対象：会員推薦と自薦による応募（奨励賞のみ）

表彰：プレコンベンション学術交流会時に授賞式を実施した。

<特別賞> 西田 眞也（京都大学教授）

<功労賞> 松見 淳子（関西学院大学名誉教授）

坂田 省吾（広島大学特任教授）

<奨励賞> 畑野 快（大阪公立大学）

柳澤 邦昭（神戸大学）

### 3. 公益社団法人日本心理学会学術大会優秀発表賞の選考・授与

審査対象：第87回大会一般研究発表のうち、審査対象となることを希望した発表685件

審査者：役員・代議員（校閲担当者を除く275名）

表彰：特別優秀発表賞12件、優秀発表賞28件

### 4. シチズン・サイコロジスト奨励賞の選考・授与（認定心理士の会企画）

認定心理士の会運営委員会にて、シチズン・サイコロジスト奨励賞を選考した。

選考対象：会員推薦と自薦による応募

表彰：プレコンベンション学術交流会時に授賞式を実施した。

<シチズン・サイコロジスト奨励賞>

（1）沖縄がん教育サポートセンター（代表：徳元 亮太）

（2）小松 溪太

### 5. 研究集会等への支援

27件の研究会へ助成を行った。

### 6. 国際会議参加者への旅費補助

7名の国際会議参加者への旅費補助を行った。

7. 減災並びに災害からの復興に寄与する研究・活動の支援  
第2回「減災並びに災害からの復興に寄与する研究・活動」を公募し2件に助成を行った。
8. 若手の会  
大会時企画→I-3  
異分野間協働懇話会 2024年3月3日 TIME SHARING 新宿

## VII. 資格認定及び研修

1. 公益社団法人日本心理学会認定心理士資格の審査と授与  
総審査数：3,144件  
合格：2,925名  
資格取得者：2,786名
2. 公益社団法人日本心理学会認定心理士（心理調査）資格の審査と授与  
総審査数：156件  
合格：112名  
資格取得者：95名
3. 認定心理士資格と公認心理師資格の調整
4. 認定心理士の会  
会員数：5,374名  
社会連携セクション（大会ポスター発表）→I-3  
企画セミナー・シンポジウム→I-4  
シチズン・サイコロジスト奨励賞選考→VI-4
5. 研修会

## VIII. その他目的を達成するために必要な事業

1. 心理学の普及・啓発のための広報活動  
日本心理学会ホームページ、会員宛メール配信、Twitter、Facebookによる広報活動、  
Web「心理学ミュージアム」、日本心理学会YouTubeチャンネル
2. 倫理規程の継続的な検討・倫理問題の解決  
倫理委員会にて問題を検討し対処
3. 選挙制度の検討
4. 選挙の実施  
(1) 理事長・常務理事選挙の実施
5. 男女共同参画推進  
(1) 女性研究者ネットワーキングイベント  
大会時企画→I-3  
(2) 2023年度メンタリングイベント：一緒に語ろう「ワークライフバランス」その3 2024  
年3月12日 Web開催  
(3) ジェンダーTips ML  
(4) 心理学ワールド連載記事「私のワークライフバランス」
6. 高校心理学教育の検討

- (1) 高校心理学教育に関わるホームページ開設
- (2) 高校心理学教育連絡協議会発足
- 7. グローバルネットワーク拡充(国際委員会企画)
- 8. その他
  - (1) 100周年(2027年度)記念事業
  - (2) 学会賞の検討
  - (3) ICP2016 記念事業(国際委員会企画)  
大会時企画→I-3
  - (4) 部門・部会制の検討
  - (5) 会員管理・資格申請システム更新  
(JPA Secretariat System: JPASS)  
イベント参加システム・選挙投票システムの構築

以上